



爆乳ロリ優等生と催眠えっち

基本4枚 総枚数100枚

。。。まさか本当に催眠にかかるとは。。。
アキバで手に入れた謎の機械を使って
年齢にそぐわない学年一の爆乳生徒
鈴木に催眠術をかけてみた。

10
10
4200

10
10
4200

「マジで鈴木が俺にパイスイリしてるッ。。。♡」



「先生、これでやり方合っていますか？」

「おッ♥おおッ♥

もっとそのデカパイでキツくちんぽを

挟み込んで上下に動かすとよりイイぞッ♥

ノキッ

ノキッ



「分かりました」

下は
お尻

お尻
お尻

「くおツツツツ♡」

さすが学年一の優等生ツツツ♡♡♡

飲み込みが早いなツツ♡

すばらしいパイズリだツツ♡♡♡」

「ありがとうございます」

お尻
お尻

「ああッ♥でそうだとッ♥」
「？」

「鈴木ツツ♥だすぞツツ♥」

「？？、はい。」

「デカパイ○学生の
谷間に全部だすツツ♥」

「はっはっはっ」

「はっはっはっ」

「はっはっはっ」

「はっはっはっ」





「はー♥はー♥」

○学生に思いつき顔射しちゃった……♥」

「あの、先生。」

そろそろ帰っていいですか？」

まだ催眠解けねえよな……。

「ダメだ、次はだな……。」

ムロムロ

びゅるっ

びゅるっ



「どうですか？」

「あッ、ああ・・・♡」

鈴木の未使用ロリマシヨッツ♡♡

♡♡♡

ロリが自分でくぱあして大人のオスに向けて
メス穴丸出しにしてんのくそエロいな・・・♡♡



「先生が教えたセリフ・・・言ってみるっ・・・♡」

「はい、先生」

♡おはっ♡

「優等生のフリして淫乱ロリビッチの私の未使用おまんこを先生の極太おちんぽで分らせてください。」

「♡・・・♡」





「鈴木ツツ♥鈴木イイツツ♥

○学生のくせにH口過ちなはお前ツツツ」♥

「お前が悪いんだツツ♥

○学生のくせにそんなドスケベな身体してツツ
のくせにいつも澄ました優等生ヅラしやがって♥♥

「マジっ・・・っ」♥





「やっやべっ……♡中出ししちゃった……♡
鈴木、お前まだ生理きたことないよな？」

「はっい……♡
初潮はまだです……♡」

「そっか……」

はっい
はっい

セーフだな。

にしてもそろそろ催眠も解ける頃か……

しかし催眠にかかっている間は

『のロリマン』に中出しし放題……

グロ

グロ……



「生徒を教卓の上に乗せてバツクでハメるの
一度やってみたかったんだよなッ♡♡」



はっはっはっ

んんん

ぎゅっ

んんん
んんん

ずちっ
ずちっ

ぬちっ
ぬちっ

んんん
んんん

「鈴木ツ♥」

「今授業中だったらどうする?♥」

「んツツ♥えツツ♥」

「みんなお前が先生に

ハメられてるの見てるんだぞツ♥♥」

「はツ恥ずかしいツツ♥
ですツツ♥♥」

ギョッ♡

ッ♡

ぬち♡

ずち♡

ッ♡



「お前ツ♥

マン」締め付けてツツ♥

ドMがよろこぶ♥♥♥

「んツツ♥あツツ♥♥♥

「お前の将来が心配だよ先生はツ。。。♥」

ギョッ♥

ンンン

ギョッ♥

あッ♥

ムクッ♥

あッ♥

ムクッ♥

ンンン



「あーせしん」

イクミミ♡♡

「んミミ♡♡」

「んん」思ふしから締め付らん」

「はっいっ♡♡♡♡」

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん

んん





「あー♡♡
◎学生に中出し放題サイコ♡♡」

「・・・先生・・・。
何してるんですか・・・?」

・・・ヤベツツ!
調子乗り過ぎたツツ!
催眠解けちまったツツ!!!



ドクツツ
ドクツツ

「鈴木ツ……！頼むツツ……。
もう勘弁してくれツツ……！！
先生の金玉は空っぽだ……！！」



「何言ってるんですか先生？
まだおちんちん元気じゃないですか♡」



「おまツ……さ、催眠解けたんだよなアツ……！」

「そうみたいですすねえ♥」

「じゃあなんでツ……！」

「催眠術を生徒にかけて

好き放題エッチなことするなんて……」

先生サイテーですよ？♥」

「ウツ……！」

グ
チ
ュ
ツ

グ
チ
ュ
ツ



「まあでも相手が私でよかったですね♡」

私大人の男の人にめちやくちやにされる妄想で
三年生の頃からいっぱいオナニーしてたんです♡」

「んなツツ……」



お♡

ん♡

グ
チ
ュ
ツ

グ
チ
ュ
ツ

「それが現実になって……♡
オナニーより断然気持ちよくなって
さいごおです♡先生♡」

「これから毎日私にエッチなごとしてくれますよね?♡」

「。。。。。。」

(毎日金玉絞りつくされんのか。。。。!?)


「じやなきや私先生のこと
通報しちゃうかも。。。。♡」

「わ、分かったから!」

「それだけはやめてくれ!」







総集編追加CG

～鈴木による先生腰振り催眠ボテ腹H～

「あッ♥んあッ♥
○学生の教え子を
妊娠させちゃいましたね♥せんせん♥」

「うあッ♥くああッ♥」

くぞおおッ♥

腰が勝手に動いちゃうッ♥

ドキドキ
ドキドキ

んんん♥
んんん♥

んんんんん

んんんんん

んんん
んんん
んんん



「せんせえが悪いんですけどよぉ？♡
私に初潮がきたって知った瞬間
学校辞めちゃうなんてえ♡」

「くぅうッッ♡
許してくれッッ♡鈴木レッッ♡♡♡！♡」

ドキドキ

ズンズン

んん♡
んん♡

んんん♡

んんん♡

んん

んん



自らむちツツ♡とした尻を

ずんツツ♡と

俺の腰に押し付け

既に限界を迎えている俺のチンポを刺激する鈴木

「くおおツツ」

「あはっ♡

せんせえ催眠えっち清けになっちゃいましたね♡

イヤイヤ言いながら動物みたいに

腰をへこへこしちゃってる♡」

セカッ

ムチッ♡

ムチッ♡

ムチッ♡

チッ





「おはようございます」

ドドドドドドドドドドド

「イタタタタタタタ」

ドカッ

ゴッゴッ

ドカッ

ドカッ

ドカッ

ゴッゴッ

ドカッ

ドカッ



ゴッゴッ

「やっぱりまだ射精できましたね♡」

「ううッ♡♡♡♡」

もう本当に動弁してくれえッ♡♡♡♡」

「うふふ♡」

なぐさめ授乳手コキしてあげますからね♡せんせ♡」

ドクッ♡

ドクッ♡

ドクッ♡

ドクッ♡
ドクッ♡

ドクッ♡

ドクッ♡

ドクッ♡

